





体育倉庫での
あの出来事の
翌日

学校で会った
アユムは……



あ……おう……
これは……

あまた
ケガしてる！
ボクシング
っすか？



いたそー……

それが逆に
悔しかった



めちやくちや
いつも通りだった

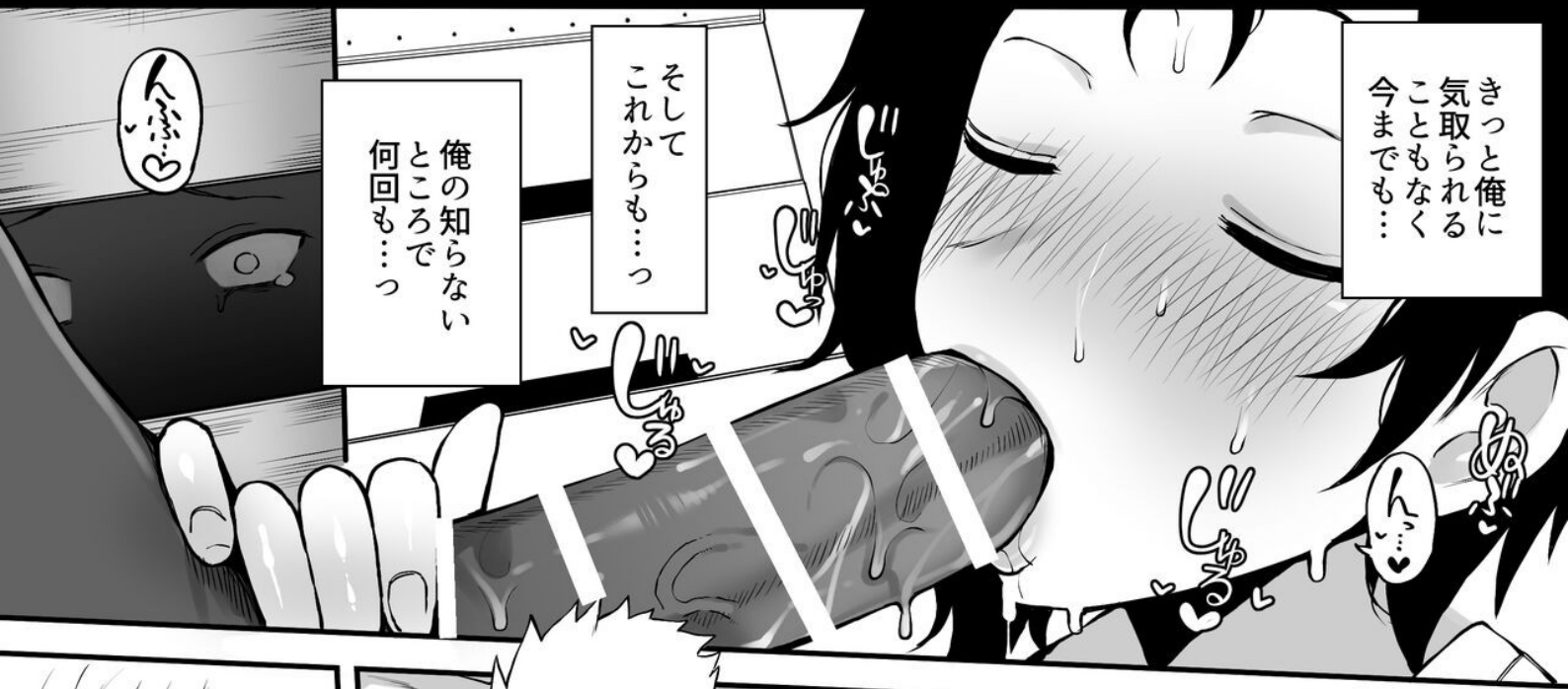
おっす
ヒロキにい！



あんな...

あの野郎と
あんなこと
してたくせに...っ!!

たった
数十時間前に...!!



きつと俺に
気取られる
こともなく
今までも...

そして
これからも...っ

俺の知らない
ところで
何回も...っ



しかも
よりによって
相手があの
黒人野郎かよ!!

あークソ!
クソクソクソ!!
悔しい...っ

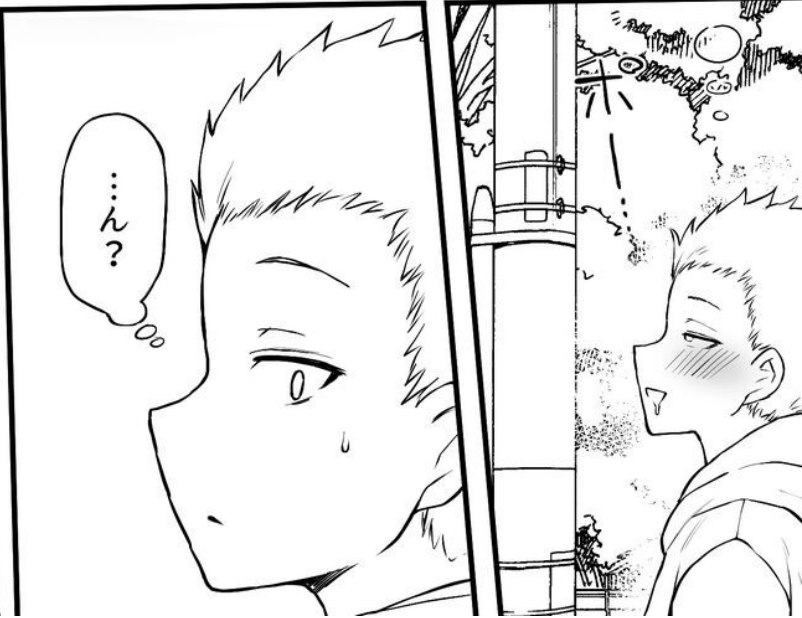
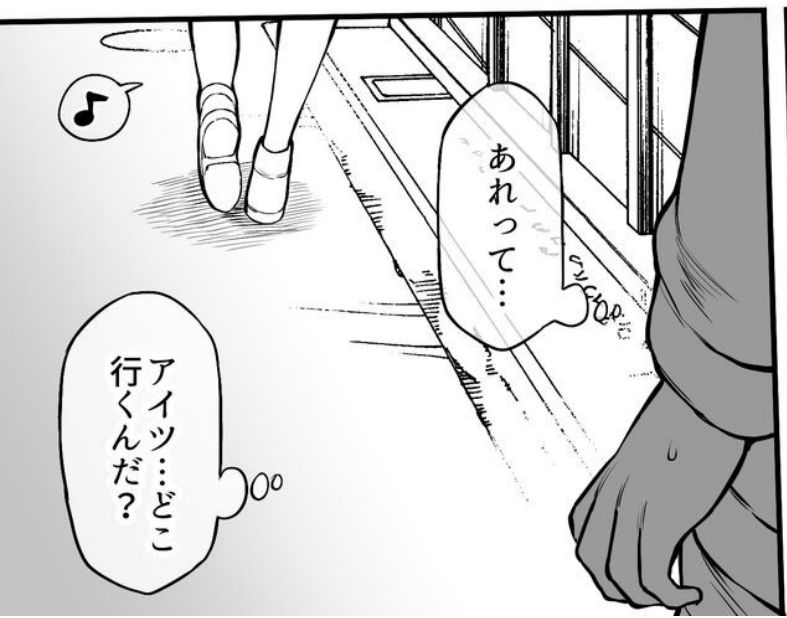
喧嘩に負けた
ことよりも
今は...っ

セックス...!!



俺もセックスしでえ...ッ





あせったー…

いきなり
なんだもん

ノーブラ…
バレちゃった
かな？

えへへ…♡

ヒロキ…
すごい勃起
しながら…♡

ずうっと
おっぱい
見てたもん…♡

それに…家に
上がろうと
してたし…♡

私とセックス
したいみたい…♡

…ねえ
どうしよっか♡

ヒロキも…♡



だって...

本能つて残酷だから...

こんな凄いのと比べたら...かわいそう...

もしヒロキとシたらたぶん...

ヒロキが彼より異性として『下』だって

確定しちゃうから...

ヒロキも…

それから

人畜無害な
フリして

私の身体で
下品な妄想してる
クラスの男子も…

カシヤ

みんな…♡

はぁー…♡

はぁー…♡

脈なしのその
おちんちん…

勃起させちゃって
ごめんね…♡♡

本能だから
仕方ないよね…♡

若くて…おっぱいや
お尻が大きい女の子に
いっぱい…いっぱい♡
気持ちいい…種付け…♡
したいよね…♡

はぁ…♡

あん…♡

でも
ダメ…♡

みんなは
ダメ…♡

